

2024年度 第1回 子育て茶話会を開催しました

6月8日(土) 保護者7名、卒業生保護者3名、教員3名、カウンセラー1名、計14名が出席しました。思春期をテーマに様々な視点から知恵を出し合いました。

今後の日程 7月13日(土) 9月14日(土) 11月16日(土) いずれも14:00~16:00

保護者の皆さま、ぜひお気軽にご参加ください。

参加者の感想を一部ご紹介します (抜粋)



- * 今回、初めての参加だったので、どんなことをやるのかなという思いで参加しました。皆さん、お子様との接し方に色々なことを考え、悩み、試行錯誤されており、うちだけじゃないんだなと思いました。また、校長先生やカウンセラー、保健室、卒業生や上学年の保護者からも、色々な話を聞いて、とても参考になりましたし有意義な時間を過ごせたと思います。アットホームな雰囲気、1人1人が話しやすい場だったので、これからは機会があれば参加させていただき、色々な方と交流が出来たらと考えてます。
話すことや情報交換するだけで、子育てのイライラも軽減するよい機会だと思うので、このような場を設けていただき、ありがとうございました。(保護者)
- * 今回初めて参加いたしました。参加者がそれほど多くはないとの印象を受けておりましたが、実際はこのくらいの規模だと大変話がしやすく、アットホームな感じがとても良いなと感じました。(もちろん多くの保護者の方に参加していただきたいですが)
普段の子育ての中で困っていることは多くのご家庭も同じなのだなととても安心しました。特に中学生になって反抗期が始まると、反抗期だとわかっているけども戸惑うことも多く、それでもとにかく子どもが一番安心できるのが家庭であるという状況を作っておくことが本当に大切なことだと改めて認識しました。卒業生の保護者の方のお話もとても参考になりました。ぜひまた参加させていただきたいと思います。ありがとうございました。(保護者)
- * 印象深かった言葉
 - ・反抗期 子育て大成功と思って 「姪っ子くらいに」 思って認める 否定しない
 - ・卒業生 困っている子に「法政来いよ」 いつまでも温かい学校であってほしい
 - ・「自由」の難しさ 高校生のスマートフォンのルール改定 10年余り議論した結果の権利 (教員)
- * 参考
中1生徒向け 思春期のこころと体ガイダンス 4月10日実施 (保健室)
こころの変化は体の変化よりも一歩遅れる。変化をネガティブにとらえがち。だからアサーションが大事。
- * 本の紹介:『まんが やってみたいくなる オープンダイアログ』解説 齋藤環/まんが水谷緑 医学書院

以上